日刊（除月曜）
昭和25年10月6日 第三種郵便物認可
昭和26年7月16日 運輸省特別認承扱第684号
磐城日日
昭和27年（1952）9月4日（木曜日）第622號

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

標語募集や街頭宣傳
運動の具体案成る
平市公明選挙運動推進委員会

平市公明選挙実施運動推進委員會の第一回常任委員会は一日午後二時より市役所会議室に於いて青田委員長ら二十名が出席して開き、具体的な運動方針について協議した結果次のような宣傳、啓發運動の行事を決定した

▽標語募集＝一般、高、中、小校の四部にわけて募集する
届先＝各学校、一般は市役所委員会事務局、〆切＝十日、發表＝十一日、各部より一等一名、二等二名、三等三名を選び市内目抜きの場所に掲示する、なお入選者には薄謝を呈す

▽公明選挙座談会＝市連青を主体として各層の代表を招き十三日午後公会堂日本間（予定）に於いて行う
▽署名運動＝婦人會、連青婦人部が主体となって十四、十五、十六の三日間午後一時より六時まで平駅前、常陽銀行前で「公明選挙を誓う」の趣旨に賛成者の署名を求める
▽街頭宣傳＝二十六、二十七、二十八の三日間委員会の各團体、婦人會、青年会、宗教團体、社会教育、勞組代表など約十二名がトラックにて市内を廻り公明選挙について一般に呼びかける

▽映画會＝十七、十八の両日選挙映画「春風よ吹け」と「女の手帳」などの映画会を催す
▽チラシの各戸配布
▽立看板を市内十ヶ所に立てる
▽横斷幕＝カ本を利用
▽映画館利用＝幕間を利用して一等入選標語をスライドにして映寫する外場内放送も依頼する

また婦人会では七日開かれる石城、平婦人大會の席上公明選挙の推進を申合せる、青年会は機関紙を利用して各單位青年会の座談会を開き棄權防止運動を行い、宗教團体は

印刷工員急募!!

並見習工 若干名
希望者は履歴書持参の事
◉寄宿可能又は市内居住者
長瀬印刷株式会社

十月以降 賃金を協議
磐炭勞調査部長會議

磐炭勞十月以降賃金の要求額を決定しようと一日午前十時半より平市勞働会館に於いて調査部長會議を開き、執行部の原案を中心に檢議したが結論を得るに至らず、一應原案を持ち歸って検討した上本四日再度の調査部長會議を協議する
なお執行部原案の基準賃金は坑内夫＝七百五十円（税込）坑外夫＝四百三十円、家族手當八百圓、その外に基準外賃金早出の場合四四％、深夜作業四〇％、公休普通出勤五〇％公休特別出勤一五〇％を要求しており殊に基準外賃金は統一交渉で行う線を決めている

彼岸墓參の人を對象に紙芝居などを利用して講話をなすなど各團体獨自の運動も予定されている
なお石城地區でも本四日午前十時半から地方事務所会議室に、選管連合会町村長会、連青会、連婦会、勞働團体、教育関係言論機關などの各代表が參集石城公明選挙運營委員會を結成することとなった

統計事務の協議會（永戸）

石城地區統計事務協議会は五日永戸村役場で開催される

小名浜の夢
鹿島のゆめ
市制施行十周年
妄想は風船のごとく

一九五二年八月三十日午後三時六分一秒、東半球の標準時計に擬せられる馬上編集長の懐中時計が正確に〃時〃を刻んで、想えばこの時から一つの歴史がつくられていった——
磐城日日の市制施行十周年記念特輯号の中で、梅野隆氏は「市制実施前夜」と題して次のような冒頭に入って来た。

松本小名浜運青長ほか十五名が快よく迎え、間もなく懇談会が馬上編集長の司会で始まった。鹿島の青年たちを包んだ合併問題に対する當初の空氣は、つい先ほど港の岸壁から見た「空の青、海の碧」の間で飛び交うかもめが純白な翼をその何れの青にも泌まさまいとする純農村休の堅持を希う懐古的な感傷に濡れていた。
「それは感傷だ」と指摘して、かうした空氣を次第にほぐしていった小名浜青年たちの友愛と、熱意と、誠心は、懇談の經過と共に鹿島青年たちの心の琴線に觸れ、胸底深く共歎同苦の決意の火が燃え始めたように見受けられた。この懇談会が双方青年間を一つの紐帶で結んでから、鹿島青年たちが歸村後の活動はまことに目醒しき限りで、懐しくも当時のタブロイド版磐城日日、いわき民報の保存紙を賑わしているが、市會議員小泉、佐藤両氏（昭和二十七年ごろの小名浜と鹿島の青年幹部）共編に成る磐城日日新聞出版局刊行「小名浜市政十年史」にも特に誕生篇に收録され

× 月 × 日
部落單位青年會の設書会を強化し合併に對する資料研究頓に勃興（鹿島）

× 月 × 日
鈴木会長以下幹部十二名、先進合併都市に農村面の実態調査を行うに合併後に於ても農村の主体性は堅持され、剰え購販面における農協の機能は飛躍的に増大せり（別紙グラフ参照）

× 月 × 日
合併啓蒙運動並に第一回輿論調査

× 月 × 日
村民大会開く、自主性確保の單獨村制論者敗北せるも何れに合併すとの結論に到達せず

× 月 × 日
昭和二十七年八月三十日小名浜公民館懇談会出席者鹿島側九名の中六名迄小名浜側出席青年と同姓あり比率六十六％、この事實は何を意味するか「血は水よりも濃し」（日々論説拔粋）

× 月 × 日
第二次村民大会遂に合併を承認して村会に一任、よって緊急臨時村会を開き十五対一の賛成を得て合併議決一九五三年十月一日遂に歴史的合併成る

× 月 × 日
斯くて誕生篇は終り市議選第一回市会開会と第一年史に繋っているが、茲に筆者が特筆したいことは合併促進に拍車をかけ遂にその成果を擧げるに至った青年たちの努力の結晶が、實に冒頭の八、三〇会談に開花したことに想到するとき感慨更らに新たなるものがあり、然も市制十周年を迎えた今日小名濱市會に占める議席の十六迄が二十七年八月公民館懇談会出席の双方青年中から出ていることは、顧みるだに感涙を催すほどで、現市議諸賢も当事を回想して悔なき青春にしづかなる誇りが膨らんでゆくのではなからうか
梅野隆氏の回顧記は以上のような形で終っている
現在氏はデンスケの漫畫における頭髪表示の三本の毛をそのまゝ、全頭無毛にちかくその天邊は宛ら地球儀の如しと雖も、内部に藏する赤い血潮は脈々と流れて盡きるを知らず永遠の青心を息吹く心臓と共に他日二十周年の式場に再び頭建な姿を見せるだらうと意氣込んでいるがサテどうなるものか
昭和三十八年一月一日記

◎

小名浜町公民館で婦人學級

小名浜町公民館では公民館行事計画の一環として五日午後七時より「母親のほどこす性教育」と題して婦人學級を開く、講師は大竹小名浜高等学校長

入園式の日程を變更
白百合幼稚園

（既報）去る二十四日縣下一を誇る幼稚園として落成式を挙げた小名浜白百合幼稚園（園長ジョルヂ・イ・ダビオ神父）は本月一日に入園式を擧行するず予定のところ内部の諸設備が間に合わず八日に延期することになった
なお入園式は午前十時より町有力者及び父兄多數臨席のもとに盛大に擧行される

運動方針を決議
水素勞組執行委員會

日本水素小名浜工場勞組では二日午前九時より全組合事務所にて執行委員會を開き次の諸議案を協議し第十一次運動方針を明かにした
一、平和を守る斗爭
①彈壓法撤回
②選擧斗爭は平地區共斗の線で進み、勞組の性格上社会黨左派を推すが環境によって統一候補を推す
③再軍備反對
④アジア貿易促進
三、内部組織の強化
①規約規程の整備
②臨時工対策
③合成化學連合体より單一組織への推進
四、厚生施設の擴充
①病院の設立
②社宅の増設

ポスターの入選決る
小名濱地區署

小名浜地區署では交通安全運動実施にともない交通道德の教育宣傳普及のためかねてより管下各小中學校兒童より交通安全のポスターを募集中の處多數の應募あり三日全署に於て交通安全協会小名浜地區支部長菅原勳、全理事長瀬長壽、江尻三陸郎氏ら外學校関係者の審査に依り左の通り入選者を決定した
中學の部
①鹿島中一…箱崎善子
②鹿島中一…仲村幸弦
③鹿島中二…草野洋子
小学の部
①鹿島小五…金成保
②小名二小五…渡邊隆二
③鹿島小四…仲村京子

小名浜定例町會
五日町公民館

小名浜町九月定例町會は五日午前九時より町公民館講堂に於て開催
公民館の議案を審議する
① 小名浜漁業協同組合に対する事業資金貸付の件
② 一時借入金の件
③ 地方振興各種同盟会費負擔の件

天氣豫報 4

【本日】南東の風一時稍強く始めは曇勝の天氣で次第に下り坂となり午後には俄雨となりましょう

不幸よさらば運をつかめ
幸福は目の前におる
自分の運生を知らずして幸福はつかめない昔から人の羨やむような幸運者や成功者は運命判斷にたより其の指示の通りに動いて幸福をつかんだ人が多い
東京高島易斷本部長
暦で有名な芳川弘造先生特別出張す
運生、病氣、結婚、職業、姓名
其の他人事百般
……普通鑑定一件金百円……
九月五日迄
小名濱町南海舘旅舘に於て

專門店會加入の御知らせ
朝夕涼味を覺えるこの頃皆様御無嫌いかがですか、日頃は格別の御引立を頂き厚く御禮申上げます
チケット利用の皆様へは永らく御不自由おかけ致して居りましたが、此の度專門店会へ加入致し皆様への奉仕に尚一層の努力をする所存ですから精々御利用の程願います時節向の品々豊富に取揃えて皆様の御來店をお待ちして居ります
小名浜町中島商店街
呉服 洋品 さんかんや 電話四六二
クスリ 化粧品 長生堂藥局 電話三七〇

安全なる航海は
正確なる羅針儀に依る
漁業家の皆々様愈々出漁期となりましたが羅針儀（コンパス）は正確ですか？
出漁前には必ず羅針儀の検定並に自差修正（自差調整）をする様御奬め致します
弊店には昨年より「コンパス」の検定並に自差修正部を新設して居りますから御利下さる様御願ひ致します
マニラロープ・綿糸漁網・船具類在庫豊富
小名濱町古港七〇
合資会社 小林船具店 電話三七五番

◉店員募集
十七才より二十才位迄の男子（思想賢実にて可成住込希望の方）
御希望者は履歴書持参來店願います 委細面談の上

パーマと美顔は……
小名浜町 本田美容室へ

日本水素設立十五周年
永年勤續者を表彰
井上工務部長ら一七四名

日本水素小名浜工場では工場設立十五周年を迎えるに当り永年勤續者を表彰することになり一日午前九時より全工場講堂に於いて莊野社長、照井常務取締役、大場工場長を始め多數臨席のもとに表彰式を行った

▽十五年勤續者 井上友一（工務課長）青木俊一（技官次長）池田惣次（製造部長）植木千代八郎（メタノール課長）村井猛（査業課）飯田宗秋（研究二課）柳内五百枝（倉庫課）直島國雄（メタノール課）箱崎義男（合成課）草野晃（動力課）竹田武男（工作課）

▽十年以上勤續者 寺岡正一（事務部次長）江川孝義（庶務課長）加藤実（厚生課長）峰松宏多（査業課長）渡邊義雄（倉庫課長）一柳文二（瓦斯課長）香取良一（合成課長）守屋義郎（硫酸課長）小峰鶴吉（肥料課長）菅野義夫（動力課長）内田繁秋（工作課長）外百五十二名

次いで十一時より永年勤續功勞者の慰勞會が催され盛会裡に正午散会した

井戸水が空ッポ
平窪地區の七部落

日曹赤井鑛の採炭線進出で平市平窪地区を中心とする七ッの部落の井戸水が一齊に空ッポになり、飲料水にまで事欠く農民たちが一齊に騒ぎ出した平市鑛害對策委員会では火災予防止も重大問題なりとし二日午后一時から市役所會議室に緊急対策委員会を開催、大嶺（庫）委員長はじめ鈴木、會川、諸橋 坂本、渡邊各委員等が協議の結果、一日も等閑に附せない飲料水問題の早急解決策として、簡易水道の緊急設置を決定、即日日曹赤井鑛に急遽設置方を交渉したなお同地區では井戸水枯渇のみでなく、水田も水もち悪るく、その爲特に病蟲害に襲われた水田も廣範圍に及んでいるので農委の補償交渉も同時に進められている

水素で一字競書展開く

日本水素小名浜工場書道部（部長雅樂川勝二氏）は工場十五周年記念に一字競書展を開いて當日を飾る計畫のもとに題を大場工場長に依頼したところ（カン）と決定、從業員より六十二点の應募があり高根澤靜莊先生（平市）の審査の結果次の通り等級を決定した

なお二日より五日まで全工場内に作品を展示して從業員の觀覽に供している

▽一等＝吉田泰久（メタノール課）▽二等＝藤井斌（厚生課）▽三等＝万崎良一（合成課）須磨利春（工作課）▽四等＝菊地喜二（合成課）箱崎高正（動力課）▽五等＝水澤松次（厚生課）渡邊繁男（營繕課）小磯二枝（製品課）小島平八郎（メタノール課）以下略

平森林組合の役員會

平市森林組合では二日午後一時から平市役所第二会議室に第一回役員会を開催

▽防火林の設定
▽増林計畫
▽伐木調査資金の貸出し
▽増林資金の貸出し

等について協議前記四項目に諸事業完遂のためちかく組合員大会を開催主旨の徹底を期することゝなった

木村技師ら製氷視察

縣衛生課木村技師ほか二名は二日正午この程完成をみた小名浜漁業協同組合製氷冷藏冷凍工場の衛生施設面の検査を行った

汁鍋投げる亂暴男（平）

平市禰宜町建請築負業太田彌太郎さん方大工齊藤吉雄（二一）は一日午後二時半ごろ太田さん方に至り賃金支拂の請求話から怒り、居合せた四倉仲町建築請負人四家熊五郎（四九）さんの後頭部に汁鍋を投げつけ、全治一週間の火傷を負わせ現行犯として平市署に捕った

四十萬円をピンハネ

平地區署では一日平市月見町磐城藁工品協同組合理事長遠藤末藏（六三）内郷町小島新町＝全協組会計主任鈴木茂（五二）平市田町＝の両名を詐欺背任の疑いで逮捕した

遠藤 鈴木の両名は昭和二十六年十二月ごろ錦町の呉羽化學錦工場より荷造り用繩五千束を一束百廿七円を百廿円で注文をとったようして差額三萬五千円を着服したのをはじめ一月より七月までの間に呉羽化学、品川白煉瓦などの工場より同様手段にて前後十數回に亘つて約四十万のピンハネをしていた疑によるもの

内郷の窃盗男を送檢

小名浜地區署では去る二十六日午前三時頃内郷町綴字町の内洋品店渡邊武明さん方店舗から中古自轉車一台、衣類六十点、三万三千五百円相当を盗んだ疑で取調中であった湯本町字三函露天商吉村一夫と梁大水（四三）を三十日窃盗疑で送檢した

共謀して石炭横領（植田）

植田地區署では一日上遠野村植田炭礦檢炭係石川愼一（二二）田人村黑田炭礦自動車運轉手綠川昌吾（二七）上遠野條瀧全運轉手小野正治（三〇）錦町仲町全運轉手助川榮（三一）の四名を業務上横領の疑いで書類を送檢した

石川ら四名は去る三月二日午後七時ごろ全炭礦より植田駅に出す石炭三屯一万二千九百円相當をトラックにて運搬の途中、植田町金畑今井義弘氏に四千円で賣却し山分けしたもの

パーマと美顔は…
小名浜 本田美容室

平の逃走男植田で擧る

茨城縣多賀郡華川村小豆畑日雇秋山龜次郎（五一）は三十日午後十一時二十分ごろ勿來町關田地内、平——日立間電話線三三〇米三千六百円相當を盗んだところを植田地區署に現行犯とし逮捕されたが、秋山は去る八月十四日平市署に電線窃盗容疑で擧げられ十六日午後一時過ぎ地裁平支部で拘置尋問の途途逃走して行方をくらましていたものである

平で電話線切斷さる

三十一日午前七時十分頃平市五色町地内の電通管理所管の電話線九百六十米五千円相當が切斷されていると通行人が發見して平市署に届出た

世態漫評
……背戸……峨……廊……
十野一也

磐越東線で川前や江田を通る時いつも思う。縣内的にも、縣外的にも、もつと何とかならないものだろうか。いわゆる日本的な名所という所を見ても、あとあとまで忘れられないという處はそうない。かえつてなあんだという風なのが多いのだ。

それなのに千客万來、その周邊の生活經済がそれのみで成立つているというのが少くない。というのはつまりは觀光宣傳の効果だという事になるわけだ。夏井川渓谷、背戸峨廊にかけての風光は四季いずれもだが、とりわけ秋色深い頃は縣内屈指の絶勝となる。奇巖白砂に、あるいはたわむれ、あるいわ怒り、せんかんとして流れる清流が、青葉を映し紅葉を散らす風景は、延々八キロ瞬時だに行人を飽きさせない。まして峨廊の岩を傳い鎖にすがる迂余曲折はスリルと清風に満ちた絶品である。頭上のおゝい天空をさえぎる大樹の下に危くかけた丸木橋、滝をのぼれば更に瀧、大小十もある瀧のしぶきを浴びる壯快さは、ちよつと言語につくせないものがある

この絶品をなぜ天下に紹介しないのかふしぎでたまらない。もちろん川前一村でできる事ではないであろう。然し郡全体としてか縣としてか考える事はできないものか。各地に觀光協会というものがある。主として自分の處だけの宣傳をしているようで、もちろんこれは当然の事とはいえるが、隣りの宣傳にひつかけてお歸りはどうぞこちらへという宣傳の方法も決して無意義ではないのだ。平市や周邊地域の奮起を要望してやまない。ひとり旅館やみやげ物やだけの問題ではない。自治体自身が、文化人や報道関係の積極的な支持のもとに何とかすべきではないか。それにしても、峨廊は、もつと老人どもゝ安心して歩けるよう、又休憩や食事の便をはかるような設備が必要だと思う。ひとつ本腰を入れてみたらどうだろう。小名浜の本年夏の觀光宣傳は從來にくらべると一段の進歩だつた。ポスターの構成も配布先も、きれいで、廣範圍だつたし、何より觀光協会の積極的な活動が、實を結んだといえるであろう。然しこれは決して一時的なものであつてはならず、又人さえ集めればいゝというものでもあるまい。外に向つて宣傳する事は内において充実する必要があるそれなくしては結局はあきられてしまうし、又そのはねかえりは他の一切にかゝつてくる事も銘記すべきであろう。

※ ※

新聞配達員募集
配達区域＝中通辰巳町方面
◆希望者は來社の事
小名浜町渚廻五一
磐城日日新聞社

郷土の新聞 磐城日日

魚菜市況 3
【小名浜中央青果市場】
本日休業
【小名浜魚市場】
たこ六〇～七〇えび一、〇〇〇いか六〇～一三〇たら一八〇すけ一三〇水たら一〇〇のど二五〇ぎす六六大めた一八〇びけ三〇くろと三六さんま三三〇～四〇〇。

種各印刷の御注文は長瀬

経費をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい
御子様へ御菓子
動物ヨーチエン百匁60円
ビスケット 百匁50円
學生さんへ
上質ノート 16枚 5円
上質大學ノート 15円より
野球帽 55円より110円
赤タスキ赤白帽 15円より
御嬢さん奥様へ
夜具地 反 270円より
白生地ヤール 55円より
化粧品柳屋メヌマ ジユジユバビリオ 80円
花王洗濯石鹸德用型 10円
御勤の皆様へ
ネクタイYシャツ特別奉仕
皮底サンダル 460円より
男女雨靴 650円より各種
小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番

秋・冬服地入荷
純毛服地專門店
良い生地で良い仕立、そして出來るだけ安く
これが當店のモットーです
皆様のチケットを御利用下さい
大井洋服店
小名濱町本町通り

コ日香方一
る昨の夕ビで
めの秋りむ別
奬ル初迫飲格
がテはにても
鉄ホうかス味
くキよのラの
コタキホテル

湯本～小名浜間バス 小滝前下車
電話（小名濱）103番

今般皆さまの御要望によりまして全國的に安全・高配・秘密の三原則で知られて居ります『三井信託金庫平營業所』が当地方に初めて開設されました何卒今後共御支援御利用の程御願い申上げます

事業内容
株式投資……俗にいう株式投機でなく實戰・経驗を積んだ幹部が各界より情報・觀測・見透しの助言を得て集合した大資本により賢實な市場操作を目標とした株式賣買操作を致します
金融機關……永年の実績を上げて居る賢実な一流金融機關へ投資し當庫幹部が直接監督權を持つて運營し利潤を上げます
対外貿易……主として東南アジアの諸物價を輸入、買付先の渇望する國内製品を輸出致し高益を上げます

三井信託金庫
平營業所
本店 東京都中央區銀座西八ノ八（都ビル）
電話代表（銀座）七九九四番
振替口座 東京六八九九七
理事長 三井叙輔
營業所 福島縣平市鹿川町二九 電話三八番